



K 中 通 信

学校だより第6号
令和4年9月20日
横浜市立軽井沢中学校

【学校教育目標】『主体的に考え行動し、未来を切り拓く生徒の育成をめざします』

○ 様々な関わりを通し、よりよく解決する力を育てます。(知・徳・公)

○ 持続可能な社会の実現を目指し、しなやかに生きる力を育てます。(体・開)

【ホームページ】 <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/karuizawa/>

皆が気持ちよく過ごしていくために

校長 佐藤 由利

夏休みが明けてから3週間と少し。期末テストも終わり、前期のまとめの時期に入っています。コロナの感染状況は徐々に落ち着き、生活の中の制限も少しずつ減ってきています。けれど、まだ全面的に安心できる状況ではなく、学校生活における感染症予防に向けた注意事項や制限は大きく変わってはいません。やはり、学校では常に集団で活動しているので、慎重な行動が必要です。いろいろな点でまだ窮屈に感じることや我慢してもらわなくてはならないことが続きますが、気を緩めることの無いようにお願いします。

先週木曜日、昇降口にある自販機の横の掲示板に「3年ぶりの1ポイント 残念!」という掲示物が出現しました。自販機使用については、飲み終わった容器は指定のゴミ箱に捨てることになっていて、もしもそれ以外の場所に置きっぱなしになっていたりしたら、ペナルティポイントが付き、3ポイントになったら2週間使用を禁止する、というルールを何年か前に生徒会本部主導で決めたようです。けれど、昨年度私がこの学校に来てから、ポイントが掲示されたことはありませんでした。先生方の中でも、例えば教室に置き忘れてあったら、まず呼びかけをして持ち主が気付いて改善できれば良い、という確認をしています。掲示物を見て思い出したことがあります。夏休み前、中間テスト前だったか、生徒の下校がいつもより早かった日に、再登校してきた3年生がいたのです。ちょうど上の階から降りてきたところで出会ったのだったか、詳しい記憶はあいまいなのですが、その生徒がなぜ再登校したのか聞いてみると、カラのペットボトルを教室のどこかに置き忘れていたのを担任の先生の声かけで気づいたのだけれど、下校の時、持ち帰るのを忘れてしまったのだそうです。家に帰ってから気づいて、迷ったけれど、どうしても気になったので取りにきました、とのことでした。違反を見つけること、ペナルティを与えることが目的ではなく、「皆がマナーを意識しながら気持ちよく生活できること」が一番大切なことで、それが実践されているのだなど、とても嬉しく感じました。今後も、先生からだけでなく、本部役員やいろいろなリーダーを中心にお互いに声をかけあいながら自分たちの生活をより良くしていくような取り組みが充実してくることを期待しています。

さて、残念ながらついてしまった1ポイント…。これからどうなるのでしょうか。